

Q 政府が言っている「生産性革命」に、われわれ中小・小規模企業でも取り組みが必要かと思つてます。とはいえ、何をすればいいかわかりません。具体的な取り組みについてアドバイスいただけませんか。

A 1日に安倍首相は第98代内閣総理大臣就任後に記者会見を行いました。その中で、生産性を大きく押し上げる

「生産性革命」と「人づくり革命」で少子高齢化に立ち向かう、と宣言しています。

「ロボット、IoT、人工知能、生産性を劇的に押し上げる最先端のイノベーション」(9月25日の安倍首相の記者会見より)と理解してよい

かと思えます。製造業であれば生産現場でのロボット活用はだいぶ進んでいるかとは思いますが、IoT、人工知能

といったものは活用まではなかなか至っていないものですね。

① 承認ワークフローは、

② 承認ワークフローは、

中小・小規模企業の場合、まずはITを積極的に活用し、生産性向上に取り組みみてはいかがでしょう。特に、

③ 勤怠管理は

④ 業務資料作成の定型化

## 中小企業の生産性革命

事務作業を効率化することで生産性が向上します。

具体的には、①経費精算②承認ワークフロー③勤怠管理④業務資料作成の定型化などがあります。

① 経費精算は、外出時の交通費の精算や経費の精算を各

② 承認ワークフローは、

③ 勤怠管理は

④ 業務資料作成の定型化など

① 経費精算は、外出時の交通費の精算や経費の精算を各

② 承認ワークフローは、

③ 勤怠管理は

④ 業務資料作成の定型化

① 経費精算は、外出時の交通費の精算や経費の精算を各

② 承認ワークフローは、

③ 勤怠管理は

④ 業務資料作成の定型化

① 経費精算は、外出時の交通費の精算や経費の精算を各

② 承認ワークフローは、

③ 勤怠管理は

④ 業務資料作成の定型化

① 経費精算は、外出時の交通費の精算や経費の精算を各

# 埼玉経済

埼玉新聞 経済欄

縮小させ生産性の向上はもちろんのこと、人材不足の解決につながる場合もあるのではないのでしょうか。

埼玉県では、このような生産性向上を通じた働き方改革や人手不足解消を目指し、企業に中小企業診断士や社会保険労務士などの専門家を無料で派遣する事業を進めています(特設HP <https://www.sai-jinzaikakuho.com/>)。これを機に検討されてみてはいかがでしょうか。

中小企業診断士・山田静也  
連絡先は一般社団法人埼玉  
県中小企業診断協会(204

8・762・33350)